

# 日本の彫刻公園・彫刻庭園

## ——創設年表とタイポロジー

\*新 田 秀 樹

Sculpture Parks and Gardens of Japan: Chronology and Typology

NITTA Hideki

### 要 旨

芸術と自然を統合した“sculpture parks and gardens”(「彫刻公園・彫刻庭園」)と呼ばれる施設ジャンルは、20世紀後半から世界各国で発展した。本稿では世界の同上施設の統一年表を作成する計画の一環として、すでに作成したアメリカとヨーロッパの年表に続いて、日本国内の70余施設について創設年表を作成し、欧米との若干の比較を試みる。

**Key words** : 彫刻公園 (sculpture park)  
彫刻庭園 (sculpture garden)  
野外ミュージアム (open-air museum)  
芸術と自然 (art and nature)

### はじめに

20世紀後半から世界各国で芸術と自然を計画的に統合した“sculpture parks and gardens”(「彫刻公園・彫刻庭園」)と呼ばれる施設ジャンルが発展した。本稿は、その日本における運営実態や地域社会における諸機能を明らかにするための基礎データとして、20世中葉以降の施設創設年表〔別表〕を作成することを主な目的とする。

筆者は世界の同ジャンル施設の横断的研究の一環として、アメリカの彫刻公園・彫刻庭園の創設年表(新田, 2010)とヨーロッパの彫刻公園・彫刻庭園の創設年表(新田, 2011)をすでに作成した。本稿はこれらに続いて、日本国内の70余施設の創設年表を作成したうえで、創設施設数の年代的推移の特徴を明らかにするとともに施設タイプの分類を行い、欧米の諸施設との若干の比較検討を試みる。

なお、欧米の彫刻公園・彫刻庭園の創設年表作成の際にも留意したとおり、彫刻公園・彫刻庭園は、設置場所や運営形態において通常の「施設」概念では捉えきれない多様性を有する。以下、本稿では便宜的に「施設」という呼称を用いるが、これは、ミュージアムとしての野外彫刻美術館のほか、公共芸術事業としての多機能公園、芸術活動としてのアース・ワークやテンポラリーな野外アート・プロジェクトなど、さまざまな設置・運営形態に広く適用しうる「サイト＝場所」の代用語として用いるものである。

欧米の事例については、彫刻公園・彫刻庭園という施設ジャンルに特化したデータベースやガイドブックが存在するが、日本の場合はこのような施設総覧は見当たらないのが現状である。そのことが本稿で横断的な施設情報の整理を行う理由ともなっているのであるが、このような状況のもとで、施設の選定は、各種ミュージアム・ガイドブック、パブリックアートやガーデン・

---

\* 美術教育講座

デザイン、ランドスケープ・デザイン分野の各種資料、関連施設の公式ホームページ及び国内施設の実地踏査にもとづいて行った。

本稿では、欧米を対象とした創設年表の作成と同様に、設置地域や運営形態にかかわらず創設年をキーとして施設を配列した。類型論や機能論、欧米との比較などの掘り下げた分析や考察については機会を改めることとし、以下では簡略に整理結果についてコメントしておく。

## 1. 施設数について

年表で取り上げた日本の施設の総数は76件である。これはあくまで本稿執筆段階で創設年を含めて情報を収集できた施設数である。主要な施設はほぼ取り上げていると考えているが、今後調査が進めば美術館の庭園等、事例がさらに増える可能性がある。ヨーロッパの創設年表では23カ国で111件、アメリカの場合は一国内で200件を超えていた。ヨーロッパで最も施設数が多かったのはイギリスの29件であったから、ヨーロッパ諸国との比較では、日本の場合ローカルな中小の施設も相当程度拾い上げたことを考慮しても、一国内での総件数という点では見劣りしないといえるだろう。

タイプ分類に際して、ヨーロッパではアメリカの施設実態から導き出した類型を逸脱する事例も多かった。自然環境と芸術の関連性において、ヨーロッパの施設は、総件数は少ないものの、アメリカの場合よりも多様性に富んでいると判断されたが、日本の現状はどのようなものかについては、次節で見ることにする。

## 2. 年代的推移と類型について

日本の施設についてもアメリカとヨーロッパの場合に行ったのと同様、「年代別創設施設数」「タイプ別施設数」の概要をグラフで示した。

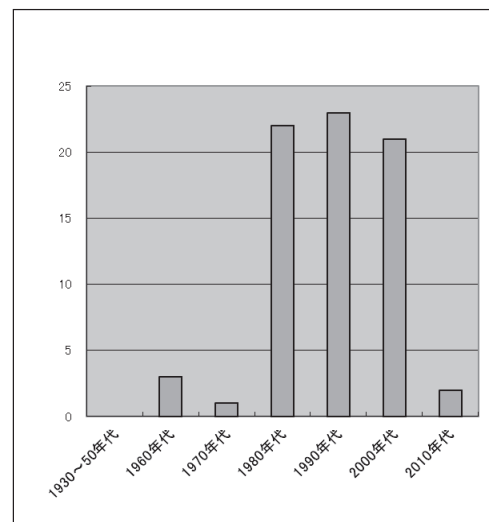
本稿でとりあげる施設の総数は最終的な数字ではなく、調査が進めば変動することが考えられる。このため、厳密な施設数を年代別に明示することよりも、各年代ごとに概数として捉え、おおまかな傾向を知ることを優先した。

「タイプ別」の分類については、特定の施設がいずれかのタイプに一義的に分類できるとは限らず、複数の

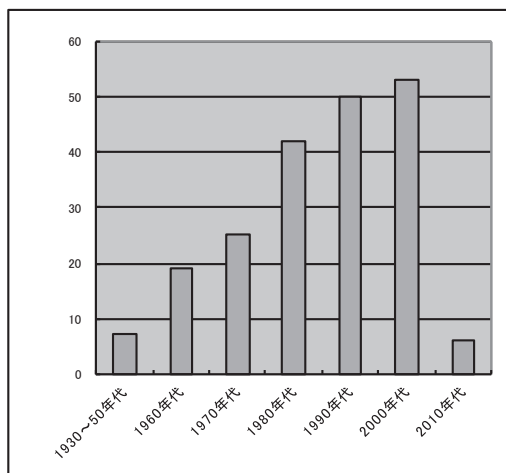
タイプにまたがるケースもあるので、タイプ別に厳密な数字を確定することは必ずしも適切とはいえない。日本と海外で共通のタイプに分類した施設同士を比較しても各国の芸術、文化の状況によってその様態が異なるものも少なくない。国情に合わせて新たな類型を設けたほうがよいと思われる場合もあるが、本稿では大まかな国際的比較を試験的に行うために、タイプ分類の項目自体は変更せず、アメリカとヨーロッパの施設に適用した10種類の類型をそのまま使用する。日本の実態に合わせて各項目の定義を変更したり拡張したりしたものについては説明を付した。

### 2-1 年代的推移

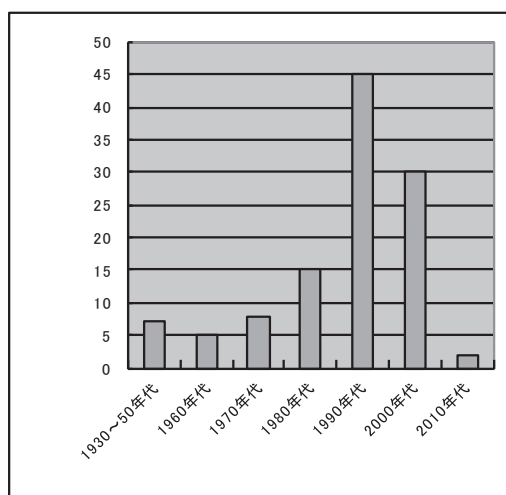
図表1は日本の彫刻公園・彫刻庭園の創設年代別の概数をグラフにしたものである。参考までにアメリカとヨーロッパの年代別創設概数のグラフを図表2、図表3に示す。



図表1 日本・年代別開設数（概数）



図表2 米国・年代別開設数（概数）



図表3 欧州・年代別開設数（概数）

アメリカの場合、施設数は2000年代まで年代を追って右肩上がり増加しているのに対して、ヨーロッパではピークが1990年代にある。ヨーロッパでは1950年代までの比較的早い時期にも、他の年代と比べて相対的にかなりの割合で創設されており、1950年代までは総数でヨーロッパ、アメリカはほぼ互角だったことが図表からわかる。日本の場合は、欧米と比較すると、1930年代から50年代までに開設された施設はなく、1960年代に箱根彫刻の森美術館などの主要な野外美術館がいくつか創設されたことを除くと、大多数は1980年代から2000年代までの30年間に集中している。これは日本の地方自治体における美術館ブーム、各地のパブリックアートやその後のアート・プロジェクトの興隆と時期的に重なる。

## 2-2 施設類型

日本の「タイプ別施設数」（図表4）は、アメリカの分類（図表5）を当てはめたヨーロッパの場合（図表6）と同様、10の施設類型に分けて作成した。先述のとおり、このタイプ分類は国際比較のための一つの試行である。10の分類項目は以下のとおりである。A～Jのアルファベットは別表「創設年表」の各施設に付した分類記号に対応する。以下で、各タイプに日本固有の事情を加味した適用条件とそれぞれの典型事例について簡単に説明を付す。

### (A) 独立型彫刻公園（庭園）

野外展示を主とし、そのための運営組織を持つ施設。屋内展示ができる美術館が併設されている場合でも、野外展示を主目的とする場合や独立した野外展示施設を併設している場合はこちらに分類する。1969年に開設された箱根彫刻の森美術館を嚆矢とする。札幌芸術の森美術館（1986年）、アルテピアッツァ美唄（1992年）、霧島アートの森（2000年）、ヴァンジ彫刻庭園美術館（2002年）など、国際的にみても水準の高い野外美術館が多く、専門的な運営組織も有している。

### (B) 美術館の庭園

施設数では最も多くの割合を占める。1980年代以降の美術館建設ラッシュの時期に集中して作られた事例が多い。美術館のほか他の文化施設の庭園も含める。規模の大小や命名の有無にかかわらず、通常は屋内美術館が主体で庭園は付随的である。敷地内外の遊歩道、公園等の公共空間との連続性がある場合も含む。管理主体は美術館であるから当然ながら野外作品の管理等についても運営組織を持つ。

### (C) 大学・企業キャンパス

アメリカではよく見られる大学キャンパスの野外美術館化は日本では事例がなく、大企業の本社構内のコーポレート・アートの類も日本ではほとんど見られない。これは、官民の芸術パトロネージのあり方の違いを反映したもののだろう。だが、民間の宿泊・飲食等の商業施設や福祉施設の外構にもこの分類項目の適用範囲を広げれば、少数だが事例は存在する。北海道療育園の「風のギャラリー彫刻の森」（2000年）は日本の福祉施

設ではまれに見る質の高いアート事業である。

#### (D) アートセンター

創造活動と展示活動を兼ねる非営利芸術施設の野外空間。日本には恒常的に運営されているアートセンターそのものが少数であることから、この事例が少ないのは当然といえる。彫刻コンクルの草分けである宇部市のときわミュージアムやアーティスト・イン・レジデンスを活動の柱とする国際芸術センター青森は「美術館」として分類したが、これらは活動内容から見てアートセンター型とみなすこともできる。

#### (E) 彫刻家スタジオ

彫刻家の自邸や制作場の外構を展示空間としたもの。彫刻家のアトリエに付随する彫刻庭園は日本では例が少ない。イサム・ノグチ庭園美術館は創設年表では「美術館の庭園」に分類したが、このタイプにも分類できる。彫刻家ではないが作庭家重森三玲邸の庭園を公開している重森三玲庭園美術館（1969年）をこれに含めた。本郷新記念札幌彫刻美術館（1981年）のように、彫刻家が建てたアトリエ・ギャラリーに隣接する野外展示施設をこれに含めることも、分類の定義を広く捉えれば可能である。

#### (F) ディーラー展示施設

商品としての彫刻作品を公開展示している施設。日本ではほとんど見られない。欧米における彫刻に特化した鋳造所や彫刻専門のディーラーが少ないことや野外彫刻マーケットの充実度と関連していよう。

#### (G) 遠隔地

アメリカで見られる砂漠のような文字通りの遠隔地での大規模な恒久的アース・ワークの事例は地理的条件からして日本では考えにくい。日本の場合「遠隔地」は里山のような、過去もしくは現在の生活の営みと結びついた非都市的環境が一般的といえる。灰塚アースワークプロジェクト（2000年～）のようなアートなどの地域再生プロジェクトとしての芸術サイトづくりは日本的なあり方といえるかもしれない。エリアが広大過ぎて「彫刻公園」「彫刻庭園」という名称で括るのにふさわしいかは検討を要するが、越後妻有の「大地の芸術祭」（2000年～）や瀬戸内海の島々を舞台とするベ

ネッセのアートプロジェクトもこれに含めることは可能だろう。

#### (H) 公共公園・プラザ

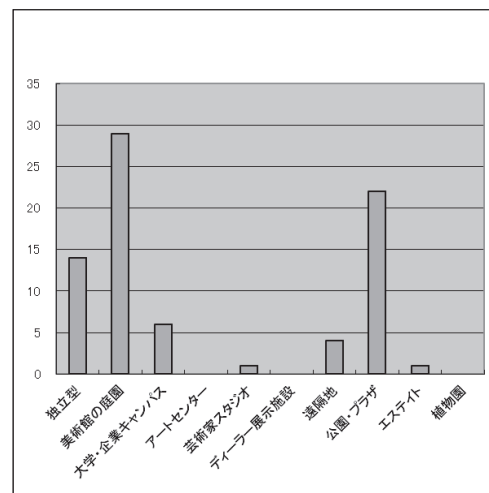
緑化要素とアートが統合的に計画された公園的な機能を持つ場。通常、芸術事業専門の恒常的な運営組織を持たない。彫刻のあるまちづくりの一環として行われた1970年代の仙台市台原森林公園の彫刻設置事業のようなブリック・アート施策、札幌市のモエレ沼公園（1988年～2005年）、室生山上公園芸術の森（1999年）のような大規模な公共事業としての公園造成事業、民間の市街地再開発事業の産物としての六本木ヒルズや東京ミッドタウンなどがこれに相当する。

#### (I) エステイト

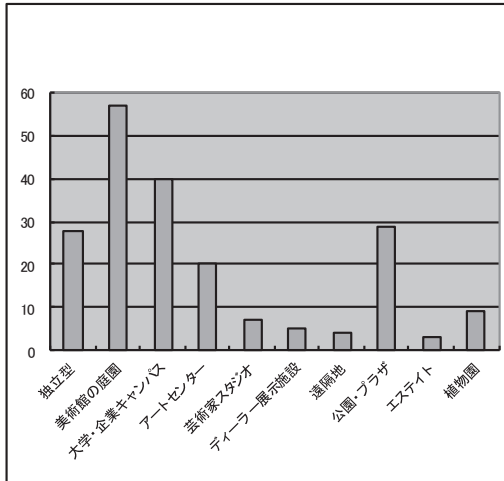
歴史的建造物などの文化財施設に付随する芸術庭園。日本では近現代に限れば事例がほとんど見られないが、歴史的な民家や町並みを恒久的な芸術事業に活用している事例としてベネッセアートサイト直島などの瀬戸内エリアの民間事業をこれに分類した。島の町並みに点在する芸術空間を「彫刻公園」「彫刻庭園」の概念で捉えきれぬかは検討課題である。

#### (J) 植物園

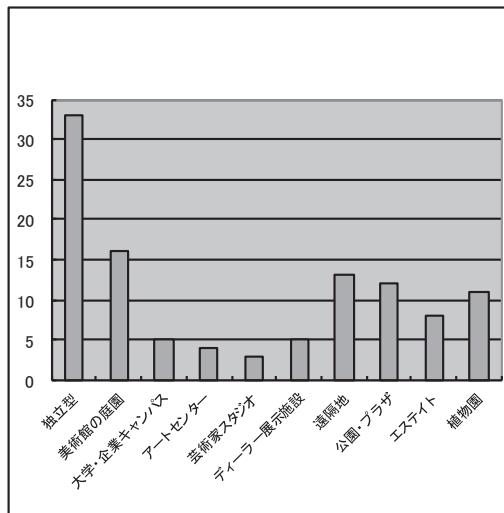
自然教育の場を活用して彫刻作品等を設置した、自然と芸術とが並存するミュージアム施設。日本では事例が見当たらない。



図表4 日本・タイプ別施設数（概数）



図表5 米国・タイプ別施設数（概数）



図表6 欧州・タイプ別施設数（概数）

以上のように、日本の場合、施設タイプは、「美術館の庭園」、「公園・プラザ」のほか若干の「独立型」施設にはほぼ限定されている。「遠隔地」のタイプには、人を容易に寄せつけないような場所ではなく生活圏内やその縁辺などの半自然的環境では特色あるプロジェクトがいくつか存在する。アートセンター、大学キャンパス、アートディーラー展示施設のほか、「植物園」に野外芸術展示を組み込んだ複合ミュージアム施設もなく、施設タイプの観点からみると、欧米と比較して日本の場合は多様性に乏しいといえる。

## おわりに

日本および欧米の施設創設年表にもとづく野外芸術施設の類型論や機能論は今後の研究課題である。創設

年表で取り上げた事例には「彫刻公園」「彫刻庭園」という施設ジャンルに分類すべきか迷う事例も相当数含まれている。多様な施設を横断的に掬い取る器として、「彫刻公園」「彫刻庭園」という施設ジャンルが果たして適当なのか、前提となる土台の妥当性自体も検討しなければならない。

欧米の芸術理論における20世紀以降の「sculpture」（「彫刻」）概念の著しい拡張と野外芸術環境の多様化という現実に沿うように、それ自体欧米の施設概念である「彫刻公園」や「彫刻庭園」もその定義が拡張され、「狭義の彫刻公園・彫刻庭園」から「広義の彫刻公園・彫刻庭園」へと対象領域を拡げてきた。だが、たとえば「スパイラル・ジェッティー」（ロバート・スミッソン作）、「モエレ沼公園」（イサム・ノグチ設計）のようなランドスケープ全体をひとつの「芸術作品」とみなすような事例を形式的に「彫刻公園」「彫刻庭園」という施設ジャンルに包摂しようとするものの困難さも確かに存在する。20世紀から21世紀にかけて、「彫刻公園」や「彫刻庭園」に代わる野外芸術環境の新たな施設ジャンルを必要とする時期を迎えたといえるかもしれない。

博物館学における「野外ミュージアム」という分類枠で「彫刻公園」「彫刻庭園」を捉えようとする場合にも、公園、テーマパーク、アート・プロジェクトなど従来の博物館学では扱ってこなかった事象との複合的領域をどう扱うか、という問題もある。

このような観点から、野外の造形環境を横断的に捉える新たな施設ジャンルの可能性を検討していくことも今後の研究課題といえる。

## 文献

- 新田秀樹 2010「アメリカの彫刻公園・彫刻庭園——創設年表とタイポロジー——」『宮城教育大学紀要』第45巻、123-135頁
- 新田秀樹 2011「ヨーロッパの彫刻公園・彫刻庭園——創設年表とタイポロジー——」『宮城教育大学紀要』第46巻、125-132頁

（平成26年9月30日 受理）



【別表】日本の彫刻公園・彫刻庭園 創設年表 (新田秀樹・編)

創設年	名称 (所在地)	英語表記	類別
1958	東京都井の頭自然文化園彫刻園 (東京都武蔵野市)	Tokyo Metropolitan Inokashira Zoo Sculpture Park (Musashino, Tokyo)	B
1961	ときわミュージアム-緑と花と彫刻の博物館 野外展示場 (山口県宇部市)	Tokiwa Museum (Ube, Yamaguchi)	B
1969	箱根彫刻の森美術館 (神奈川県箱根町)	The Hakone Open-Air Museum (Hakone, Kanagawa)	A
1969	重森三玲庭園美術館 (京都府京都市)	Mirei Shigemori Residence (Kyoto, Kyoto)	E
1973	仙台市台原森林公園 (宮城県仙台市)	Dainohara Forest Park (Sendai, Miyagi)	H
1977	北海道立近代美術館 (北海道札幌市)	Hokkaido Museum of Modern Art (Sapporo, Hokkaido)	B
1981	セゾン現代美術館 (長野県軽井沢町)	Sezon Museum of Modern Art (Karuzawa, Nagano)	B
1981	宮城県美術館 (宮城県仙台市)	Miyagi Museum of Art (Sendai, Miyagi)	B
1981	広島市現代美術館 (広島県広島市)	Hiroshima Museum of Contemporary Art (Hiroshima, Hiroshima)	B
1981	本郷記念札幌彫刻美術館 (北海道札幌市)	Hongo Shin Memorial Museum of Sculpture, Sapporo (Sapporo, Hokkaido)	B
1981	松川べり彫刻公園 (富山県富山市)	Matsukawa Riverside Sculpture Park (Toyama, Toyama)	H
1981	笠岡日動美術館野外彫刻庭園 (茨城県笠岡市)	Yhe Kasama Nichido Museum of Art outdoor sculpture garden (Kasama, Ibaraki)	B
1981	美ヶ原高原美術館 (長野県上田市)	The Utsukushigahara Open-air Museum (Ueda, Nagano)	A
1982	三重県立美術館 (三重県津市)	Mie Prefectural Art Museum (Tsu, Mie)	B
1983	土門泰記念館 (山形県酒田市)	Ken Domon Museum of Photography (Sakata, Yamagata)	B
1984	名城公園彫刻の庭「水の広場」(愛知県名古屋市中区)	Meijo Park Sculpture Garden* (Nagoya, Aichi)	H
1984	滋賀県立近代美術館・彫刻の路 (滋賀県大津市)	The Museum of Modern Art, Shiga (Otsu, Shiga)	B
1984	神奈川県立近代美術館鎌倉別館 (神奈川県鎌倉市)	The Museum of Modern Art, Kamakura Annex (Kamakura, Kanagawa)	B
1986	札幌美術館の森野外美術館 (北海道札幌市)	Sapporo Art Park: Sapporo Sculpture Garden (Sapporo, Hokkaido)	A
1986	静岡県立美術館野外彫刻プロムナード (静岡県静岡市)	Shizuoka Prefectural Museum of Art Sculpture Garden (Shizuoka, Shizuoka)	B
1986	世田谷美術館・砦公園 (東京都世田谷区)	Setagaya Art Museum (Setagaya, Tokyo)	B
1988	モエレ沼公園 (北海道札幌市)	Moerenuma Park (Sapporo, Hokkaido)	H
1988	白川公園「彫刻の散歩道」(愛知県名古屋市中区)	Shirakawa Park Sculpture Promenade* (Nagoya, Aichi)	H
1989	サポロピール北海道工場・恵みの庭 (北海道恵庭市)	Hokkaido Brewery of Sapporo Breweries Limited* (Eniwa, Hokkaido)	C
1989	富士見高原創造の森彫刻公園 (長野県富士見町)	Fujimikougen Highlands Sculpture Park* (Fujimi-machi, Nagano)	A
1989	島ごと美術館 (広島県尾道市)	Island-wide Art Museum (Onomichi, Hiroshima)	H
1989	蓼科高原芸術の森彫刻公園 (長野県茅野市)	Tateshina Highland Open-Air Museum (Chino, Nagano)	A
1989	館林市彫刻の小径 (群馬県館林市)	Tatebayashi Sculpture Promenade* (Tatebayashi, Gunma)	H
1989	山梨県芸術の森公園 (山梨県甲府市)	Yamanashi Arts Park (Kofu, Yamanashi)	B
1990	清里現代美術館 (山梨県北杜市)	Kiyosato Museum of Contemporary Art (Hokuto, Yamanashi)	B
1991	板室温泉 大黒屋 (栃木県那須塩原市)	Itamuro Onsen Daikokuya (Nasushiobara, Tochigi)	C
1992	アルテピアッツァ美唄 (北海道美唄市)	The Arte Piazza Bibai (Bibai, Hokkaido)	A
1992	中札内美術館村 (北海道中札内村)	Nakasatsunai Art Village (Nakasatsunai, Hokkaido)	C
1992	国営昭和の森記念公園「霧の森」(東京都立川市)	Showa Kinen Park: Misty Forest (Tachikawa, Tokyo)	H
1992	太場と緑の中の野外美術館 (花巻市の郷公園) (宮城県登米市)	Hanashiyoubu-no-sato Park (Tome, Miyagi)	H
1993	岩手町立石神の丘美術館 (岩手県岩手町)	Ishigami-no-oka Museum of Art (Iwate, Iwate)	B
1993	石山緑地 (北海道札幌市)	Ishiyama Green Space (Sapporo, Hokkaido)	H
1993	秋田県立近代美術館 (秋田県横手市)	Akita Museum of Modern Art (Yokote, Akita)	B
1994	中谷吉郎雪の科学館「グリーンランド来河の原」(富山県加賀市)	Nakaya Ukichiro Museum of Snow and Ice: Rock Garden, Greenland Glacier Field (Kaga, Toyama)	B
1995	心のテーマパーク 養老天命反転地 (岐阜県養老町)	Site of Reversible Destiny - Yoro Park (Yoro, Gifu)	A
1995	新潟県立近代美術館 (新潟県長岡市)	The Niigata Prefectural Museum of Modern Art (Nagaoka, Niigata)	B
1995	豊田市美術館 (愛知県豊田市)	Toyota Municipal Museum of Art (Toyota, Aichi)	B
1996	ベネッセアートサイト直島 (愛知県豊田市の南)	Benesse Art Site Naoshima: Site-specific works (Naoshima, Kagawa)	I
1997	宇都宮美術館 (栃木県宇都宮市)	Utsunomiya Museum of Art (Utsunomiya, Tochigi)	B

1997	彫刻の美術館『スキュルチュール江坂』(大阪府吹田市)	彫刻の美術館『スキュルチュール江坂』(大阪府吹田市)	C
1997	東京国際フォーラム地上広場 (東京都千代田区丸の内)	Tokyo International Forum Plaza (Chiyoda-ku, Tokyo)	H
1997	福井市美術館 (福井県福井市)	Fukui Art Museum (Fukui, Fukui)	B
1997	彩の国 音かおりの里公園 (埼玉県さいたま市)	Sai-no-kuni Oto-kaori-no-sato Park* (Saitama, Saitama)	H
1998	芦屋市陽光町住宅・注文の多い楽農店 (兵庫県芦屋市)	Joy-Farm Shop with Many Orders (Ashiya, Hyogo)	H
1999	あさご芸術の森美術館、野外彫刻公園 (兵庫県朝来市)	Asago Art Park and Museum* (Asago, Hyogo)	A
1999	イサム・ノグチ庭園美術館 (香川県高松市)	The Isamu Noguchi Garden Museum Japan (Takamatsu, Kagawa)	B
1999	室生山上公園芸術の森 (奈良県宇陀市)	Muroi Art Forest (Uda, Nara)	H
1999	金津創作の森 (福井県あわら市)	Kanaz Forest of Creation (Awara, Fukui)	A
2000	日本国花彫刻の小径 (秋田県井川町)	Nihon-kokkaen* (Ikawa, Akita)	H
2000	ユカボシ川河畔公園彫刻広場 (北海道恵庭市)	Yukanboshigawa Riverside Park Sculpture Plaza* (Eniwa, Hokkaido)	H
2000	北海道療育園：風のギャラリー彫刻の森 (北海道旭川市)	Hokkaido Ryoiku-en Sculpture Forest* (Asahikawa, Hokkaido)	C
2000	淡路夢舞台百段苑 (兵庫県淡路市)	Awaji Yumebutai: Hyakudanan Garden* (Awaji, Hyogo)	H
2000	灰塚アースワークプロジェクト：日回り舞台／～2007 年かづくに公園 (広島県三次市／庄原市)	Haizuka Earthworks Projects (Miyoshi/Shobara, Hiroshima)	G
2000	越後妻有「大地の芸術祭の里」(新潟県十日町他)	Echigo Tsumari Art Field (Echigo-Tsumari, Niigata)	G
2000	霧島アートの森 (鹿児島県湧水町)	Kirishima Open-air Museum (Yusui, Kagoshima)	A
2001	国際芸術センター青森 (青森県青森市)	Aomori Contemporary Art Center (Aomori, Aomori)	B
2001	札幌ドーム・アートグループ (北海道札幌市)	Sapporo Dome Art Grove (Sapporo, Hokkaido)	H
2002	ザアンジ彫刻庭園美術館 (静岡県長泉町)	Vangi Sculpture Garden Museum (Nagaizumi, Shizuoka)	A
2002	彫刻公園ストーンレジーの森 (北海道七飯町)	Forest of the Stone Crazy (Nanae, Hokkaido)	C
2002	笠間芸術の森公園「陶の杜」(茨城県笠間市)	Kasama Geijutsu-no-mori Park (Kasama, Ibaraki)	A
2003	六本木ヒルズ (東京都港区六本木)	Roppongi Hills (Minato-ku, Tokyo)	H
2003	神奈川県立近代美術館葉山館 (葉山町、神奈川県)	The Museum of Modern Art, Hayama (Hayama, Kanagawa)	B
2004	金沢21世紀美術館 (石川県金沢市)	21st Century Museum of Contemporary Art, Kanazawa (Kanazawa, Ishikawa)	B
2005	万博記念公園自然文化園「現代美術の森」(大阪府吹田市)	Expo'70 Commemorative Park: The Modern Art Forest at The Natural and Cultural Gardens (Suita, Osaka)	A
2007	東京ミッドタウン (東京都港区赤坂)	Tokyo Midtown (Minato-ku, Tokyo)	H
2008	十勝千年の森 (北海道清水町)	Tokachi Millennium Forest (Simizu, Hokkaido)	A
2008	十和田市現代美術館 (青森県十和田市)	Towada Art Center (Towada, Aomori)	B
2008	犬島アートプロジェクト「精錬所」(岡山県岡山市)	Inujima Art Project "Seirenshe" (Okayama, Okayama)	G
2009	ハラミュージアームアーク野外常設展プロジェクト (群馬県渋川市)	Hara Museum of ARC (Shibukawa, Gunma)	B
2010	李禹煥美術館 (香川県直島町)	Lee Ufan Museum (Noashima, Kagawa)	B
2011	創成川公園 (北海道札幌市)	Soseigawa Park (Sapporo, Hokkaido)	H

【類別】 A：独立型 B：美術館の庭園 C：大学・企業キャンパス D：アート・センター E：彫刻家スタジオ F：ディラー展示施設 G：遠隔地 H：公園・プラザ I：エスティート J：植物園  
 (\*印のある英語表記は編者による試訳)